



# 大阪活性化推進総研 ニュース

2026年1月1日

第44号

コメントの追加 [佳吉1]:

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひ申し上げます。



皆様恙なく新年を迎えられましたでしょうか？今年は60年に一度の丙午（ひのえうま）の年とか。午は躍動、前進のシンボル、丙は火、情熱を表します。ODIも気持ちを新たに躍進してたいと思っております。新しいイベントも続々用意して皆様のご参加をお待ちしております。

## 朝から笑って！土曜元気寄席

今年も2月28日（土）、天満天神繁昌亭で開催します！

引き続き林家染二さんとタイアップ 落語を10倍楽しめる入門レクチャーも！

◇日 時：2月28日（土）午前10時30分開演（10時開場）

◇会 場：天満天神繁昌亭（大阪市北区天神橋2-1-34）

地下鉄南森町駅4番出口又はJR東西線大阪天満宮駅7番出口各3分

◇出演者：林家染二、桂二豆、はやしや都美礼（寄席三味線方）

◇番 組：続！落語 to 笑い to コミュニケーション 林家染二

「阿弥陀池」桂九寿玉

「お楽しみ」林家染二

中入り

「地獄八景亡者戯～発端から閻魔の序まで」林家染二



### ☆ODI 優待チケット予約受付中

一般 2,500円のところを 2,000円で

特別優待いたします。詳しくは同封の申し込み用紙をご覧ください。

## 第4回交流ランチ会を奈良ホテルで開催

日 時：10月29日（火）12:00～14:00

場 所：奈良ホテル本館 日本料理「花菊」

参加者：21名



ODIでは様々なイベントにご参加いただいている皆様の親睦・交流の場として、「交流ランチ会」を年1回開催しています。昨年は京都・宇治を訪ね、宇治川畔の抹茶料理店「辰巳屋」で交流を深めましたが、昨年は奈良に舞台を移し、明治12年創業の「関西の迎賓館」として歴史を刻んできた奈良公園内にある「奈良ホテル」で開催しました。

11時20分に近鉄奈良駅に集合。快晴の下、東向商店街を通り抜け、猿沢の池の畔を通る裏道を選んでホテルまで歩き、ランチ前の有意義なウォーキングとなりました。正午に日本料理店「花菊」の会場で「交流ランチ会」をスタート。人気の万葉弁当を美味しく頂きながら、外の景色を楽しみ、談笑を重ね、一同は満足一杯の至福のひとときを過ごしました。

今回は参加者の皆様に名札を胸に付けて頂いたためか、お互いに会話がかなり弾んだように思いました。約2時間のこの交流も存分に深めた後は、三々五々、ホテル館内の美術品や調度品を鑑賞したり、奈良公園の散策あるいは開催中の正倉院展などへとそれぞれ秋の奈良公園を満喫され、楽しい一日を過ごされました。

# 2025年度秋のウォーキングが無事終了



昨年も猛暑が長引き、短い秋となりましたが、日程を10月後半からにしたせいで3回ともお天気に恵まれ、さわやかな空の下、気持ちよく歩けました。

## 第1回「近世自治都市の町並みから古代国家成立の地へと歩く～大和八木」コース(約6km)

実施日:10月21日(火)、参加者:14人

コース:大和八木駅一蘿武橋一今井町まちなみ交流センター「華慶(はないらか)」一称念寺一今西家一自由散策一蘇武橋公園(昼食)一藤原京資料室一藤原京跡一近鉄八木前駅



大和八木は大阪・鶴橋から急行で30分以上かかるので、集合を通常より30分遅くしたため、ちょっと気忙しいコースになりました。八木駅からボランティアガイドさんの案内で10分ほど歩くと、突然川向うにまるで時代劇のセットのような白壁と瓦屋根の街並みが現れます。街路には入らずにそのまま街外まで行き、まちなみ交流センター「華慶」で全体の説明を聞いた後、重要文化財の「今西家」住宅を見学。当主の奥様自ら丁寧に説明して下さいました。戦国時代に築かれ、江戸時代には自治都市として繁栄したという環濠集落。そこで生活しつつ、修復を重ねて保存されている、その努力に頭が下がりました。

佐保川沿いの公園で昼食を取り、午後は2<sup>回</sup>ほど歩いて藤原宮跡へ。飛鳥から平城京へ移るまでの16年間に造営された、古代律令国家の最初にして最大の都。大和三山に囲まれた1<sup>回</sup>四方におよぶ宮殿跡は、今は何もないただの草原です。コスモスが植えられ、ちょうど見ごろでしたが、八木駅行きのバスが1時間に1本しかないので、残念ながらコスモス畑を散策する暇がありませんでした。

## 第2回「京街道枚方宿と淀川舟運の歴史を学ぶ」コース (約5km)

実施日:11月5日(水)、参加者:17人

コース:京阪枚方公園駅一枚方船着場一郵便屋の渡し碑一

西見附一枚方宿鍵屋資料館一寺内町一

御茶屋御殿跡公園(昼食)一意賀美神社一

本陣跡一淀川資料館一宗佐の辻一京阪枚方市駅



江戸時代には京大阪の中間に位置する東海道56番目の宿場町で、また淀川往来の船着場も設けられ、水陸交通の要衝であった枚方を歩きました。「枚方公園駅」から国道1号線を横断して、現在も運行されている淀川航路の「枚方船着場」に到着。三十石船が停泊し、飲食を提供する「くらわんか舟」とのやり取りで賑わっていた往時を偲びながら、枚方宿の船待ち宿であった「鍵屋」を訪ねました。まず枚方市有形文化財ある「鍵屋主屋」を見学、1997年まで料亭旅館として営業されていたが、今は「市立枚方宿鍵屋資料館」となっており、ここで枚方宿の歴史についてしっかりと学びました。次に町家の旧木南邸と寺内町にある淨念寺に寄り、さらに小高い万念寺山にある秀吉ゆかりの「御茶屋御殿」跡の公園で昼食。午後からは隣の「意賀美神社」を参拝し、若い宮司の長い熱心な説明を聞き、丘を下りて、池尻善兵衛屋敷を本陣とした「本陣跡」を見学。最後は日本最初の河川博物館である「淀川資料館」を訪ね、専門係官からの淀川の歴史と豊かな自然環境について詳しく説明を受けました。**⇒次頁に参加者の寄稿文もあります！**

## 第3回「御影の住宅地から白鶴美術館、住吉川清流の道を歩く」コース(約4km)

実施日:11月19日(水)、参加者:15人

コース:阪急御影駅一深田池公園一白鶴美術館一清流の道公園(昼食)一

住吉川河畔(清流の道)一大日女尊神社一阪急岡本駅



阪急御影駅北側の深田池公園から閑静な御影の住宅街を通り、白鶴酒造7代当主の加納治兵衛氏が昭和9年に創立した重厚な白鶴美術館まで歩いた。距離900m、登り50mを心配したが、全員無事に到着した。中国宋・明時代の陶磁器、中東ペルシャ・トルコの絨毯、日本美術では江戸時代の絵画などが展示されている。鑑賞後は住吉川対岸に渡り、清流の道公園で昼食。食後は小魚の泳ぐ住吉川河畔の清流の道を下った。大日女尊神社で給水休憩を取り、最後は甲南大学前を通り阪急岡本駅で、少し早い解散でした。全体距離は約4kmで短かったが、「短くてよかった」と「物足りなかった」の両意見があり、今後のコース選定、運営要領も考慮する必要を感じた。

あらためて眺め見た我が故郷「枚方」～第2回コースに参加して～ 川井正雄

今回のウォーキングは私が生まれ育った枚方市が舞台である。東海道五十三次よりも大阪側で、江戸から56番目、「京街道」のほぼ中央に位置する宿場が枚方宿。コースは枚方公園駅が始点で、先ずは、淀川左岸の堤防から広大な淀川河川公園を眺めた。江戸時代には京都と大阪を結ぶ淀川三十石船の中継港として栄えた。今は大阪の八軒屋浜とを往復する遊覧船の着場があるだけだ。堤防上に「郵便屋の渡し跡」の石碑がある。その辺りの舟着場から、早くに国鉄が開通していた対岸側の高槻駅まで、渡し舟で郵便物を運んでいたのだという。東西 1.5km ほどの枚方宿の大坂側の端、「西見附」から旧街道を進み、昔ながらの佇まいの鍵屋資料館に入った。

この建物は、元は三十石船の船待ち宿で、表側が京街道、裏側が淀川に接していた。現在、すぐ裏は道路で本流とは0.3キロも離れているが、当時は淀川から直接宿まで客を乗せた小舟が漕ぎ入っており、施設内に当時の様子が模型で再現されていた。その他、参勤交代の大名行列のジオラマ等々とても一度では見尽くせない充実した資料館である。

古い街並みの雰囲気が残る街道を外れ、秀吉ゆかりの「御茶屋御殿跡」で京街道を眼下に淀川の向こうの高櫻を遠望しつつ弁当を開いた。午後は堤防沿いの「淀川資料館」で実物や模型を含む多角的な展示を見学の後、歩道歩きに戻った。昔懐かしい店も残ってはいるが、東に進むとともに旧街道の面影は薄れ、私が 83 年余り前に生を受けた商店街の辺りも通り過ぎた。枚方宿の東端の東見附まであと約 3 分の 1 が残る「宗佐の辻」で京街道と別れ、ゴールの枚方市駅へ。

34年間離れていた枚方に定年で戻って約20年を経た私にとって、感慨深い1日であった。

<b>第26回 0di ゴルフを楽しむ会</b>	• 11月27日(木) • 千刈カンツリー倶楽部(三田市)	 事務局の平岡さんがインフルエンザで欠席され、参加者7名となりましたが、皆様のご協力で楽しくプレーできました。最近の厳しい寒暖差からお天気を心配しましたが、11月下旬には珍しい好天気でスタート、午後は少し曇りましたが、数滴の雨程度で、全員無事にホールアウト。皆様の日頃の行いが偲ばれました。(事務局代行・佐藤 )	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th><th style="text-align: center;">氏名</th><th style="text-align: center;">表彰</th><th style="text-align: center;">NP</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle; text-align: center;">第1組</td><td style="text-align: center;">植田省吾</td><td style="text-align: center;">BB</td><td></td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">草野賢治</td><td style="text-align: center;">5位</td><td></td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">佐藤徳治</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td rowspan="4" style="vertical-align: middle; text-align: center;">第2組</td><td style="text-align: center;">山本茂伸</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">岡本由幸</td><td style="text-align: center;">2位</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">小峠丈二</td><td style="text-align: center;">優勝</td><td style="text-align: center;">○○○</td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">宮嶋啓年</td><td style="text-align: center;">3位</td><td></td></tr> </tbody> </table>		氏名	表彰	NP	第1組	植田省吾	BB		草野賢治	5位		佐藤徳治			第2組	山本茂伸			岡本由幸	2位	○	小峠丈二	優勝	○○○	宮嶋啓年	3位	
	氏名	表彰	NP																											
第1組	植田省吾	BB																												
	草野賢治	5位																												
	佐藤徳治																													
第2組	山本茂伸																													
	岡本由幸	2位	○																											
	小峠丈二	優勝	○○○																											
	宮嶋啓年	3位																												

ODI俳句の会		第32回ODI俳句の会を10月3日に大阪・北区民センターで開催しました。 今回は8名が計23句を投句し、会場参加は見学を含めて9名でした。									
最高点を獲得したのは巻頭の2句です。「老猫の大あくびの様子が、『天を喰らうか』と生き生きと滑稽に描かれていますね。」(捨盆)「吊るし柿から連想する風景が、いきなり『マンション五階の』と変化球、しかも字余りでリズム感がある」(佑倫)とは、それぞれ優秀作に選んだ選評。真夏の日照りから秋の訪れを詠んだものも含め、参加者の人柄や選句の傾向など、結果をじっくり楽しめるのもインターネット俳句のシステムのおかげです。次回も新たな顔ぶれとともに、俳句への思いを語り合うひとときを、どうぞお楽しみに!											
10月3日・第32回句会から》		老猫が天を喰らうか 大あくび 天高しマンション五階の 吊るし柿 火に追われ逃げまどいけり 勢の群れ 「水くれどひび割れし田があたり 車両基地人影づ秋しんしん 青を割く白泡雲インバ尔斯 不捕な茄子胡瓜来る友元氣なり 老輩や冴える軽口 夏の宴 時を待乱れるダイヤ 風死せり トシヤツに「大器晩成 ようやくに 朝夕冷氣 虫の声 老の行く									
寛次	耕造	肇	肇	佳容子	佑倫	捨盆	佑倫	喜代志	喜代志	喜代志	喜代志
Tel : 090-5046-4075	e-mail : <a href="mailto:matsuvisig@icloud.com">matsuvisig@icloud.com</a>										
☆第34回ODI俳句の会 初めての方も歓迎！	•2026年4月3日(金)午後2時から	•大阪市北区民センター	(JR天満駅または大阪メトロ扇町駅から徒歩3分)	•参加費=2,400円(年4回分、1回参加は600円)	•事前に3句をネット投句して頂きます。季題は自由。	詳細は担当・松井までお問合せ下さい。					

## 第2回ODIシニア・セミナー

### 進む高齢化と摂食・嚥下機能の低下

#### —誤嚥性肺炎を防ぐために—

日 時:2026年3月16日(月) 14:00~15:30

会 場:大阪市北区民センター

講 師:浦出 雅裕先生 (兵庫医科大学名誉教授)

参加費:1,500円 (ODI会員は無料)



かつてない長寿社会を迎え、高齢者が健康で充実した日常生活を送るには、食生活がとても

重要です。今回は、いくつになっても毎日の食事をおいしく食べたい——そのための歯や口周りのケアについて、歯科口腔外科学の先生にお話を伺いましょう。

「加齢とともに身体能力が低下し、栄養摂取もままならない状態になった際に問題になるのが嚥下障害による誤嚥性肺炎です。肺炎は死亡原因の中がん、心疾患に次ぐ第3位、誤嚥性肺炎に限定しても第6位と高い順位にあります。今回は、誤嚥性肺炎がどのように起こるのか、それを防ぐにはどうすればよいのかについて、とりわけ口腔衛生管理の観点からお話をしたい」と浦出先生はおっしゃっています。歯周病と認知症の関係、朝うがいの効用などなど、日ごろ気になっていることがあれば質問にも答えていただけます。

申し込み・お問い合わせは佐藤まで(メール:ica14229@nifty.com FAX: 06-6438-9070 TEL: 090-5251-8906)

【春のコンサート2題!】どちらも詳細は別紙チラシをご覧ください。



#### 朝の光のクラシック～竹田舞音（ソプラノ）・山下裕賀（メゾソopr）

- ・2026年2月23日(月・祝)10:30開演(10:00開場)
- ・ザ・フェニックスホール(大阪市北区、あいおいニッセイ同和損保フェニックスタワー内)
- ・入場料=ODI優待 2,700円(一般前売り3,000円、当日3,500円)

共に東京藝術大学院修士課程オペラ専攻科を修了し、日本音楽コンクール声楽部門で第92回、93回と相次いで1位を獲得、京都市文化芸術きらめき賞も2024年、25年と続けて受賞。竹田さんはドイツ・カールスルーエ音楽大学修士課程を最優秀で終了し、山下さんは日生劇場をはじめ内外で多数のオペラ出演を重ねるなど、二人共今をときめく声楽界の若手ホープです。今回はそんなお二人のオペラアリアをたっぷりと聴かせていただきましょう。

#### 大阪市民管弦楽団第101回定期演奏会 ODIから30名ご招待

トヨタ・コミュニティコンサートで昨年からタイアップしているアマチュアオーケストラ。

今回は単独開催で頑張っておられます。是非、聴いて応援を!

・2026年3月15日(日)14:00開演(13:30開場)

・ザ・シンフォニーホール(大阪市北区大淀南、JR環状線福島駅徒歩7分)

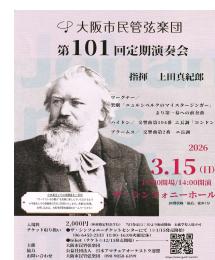
・入場料=ODI申込み先着30名無料(一般2,000円)

・指揮:上田真紀郎

・曲目:ワーグナー/楽劇「ニュルンベルクのマイスターインガー」第1幕前奏曲

ハイドン/交響曲第104番ニ長調「ロンドン」

ブルームス/交響曲第2番ニ短調



#### Odi歌おう会 参加者募集中です!

取りあえず体験レッスンに参加してみませんか?

1月21日(水)10:30から

大阪市立北区民センターに集まりましょう!

JR天満駅より3分。詳細は別紙チラシ参照

#### NPO 大阪活性化推進総研(ODI)

<http://npo-odi.life.coocan.jp/>

〒530-0005

大阪市北区中之島4-2-28、甲南アセット中之島ビル

TEL:090-5242-6283 FAX:072-761-0933

E-mail:kayo4311@jcom.zaq.ne.jp